

会 議 録 (1)

会議の名称	入間市男女共同参画審議会第4回会議
開催日時	令和8年3月10日(火)午後2時30分～午後4時15分
開催場所	入間市市民活動センター 活動室1
議長氏名	入間市男女共同参画審議会会長 関根 靖光
出席委員氏名	加藤 美夏 委員 河合 麻予 委員 川名千鶴子 委員 木村 仁美 委員 小林 由利 委員 関根 靖光 委員 武田 健慈 委員 中林 敦子 委員 菱 さより 委員 平尾 美佐 委員 星野ふみ子 委員 宮澤 聖二 委員
欠席委員氏名	齊藤 飛鳥 委員 田邊ひろ子 委員 中川 隆宏 委員
説明者氏名	人権推進課長兼男女共同参画推進センター所長 塚田 陽子 人権推進課副主幹 宮澤 裕子、岸 道博、主事補 今泉 優大
会議次第 (公開・非公開の別)	【会 議】 1 開会 2 会長あいさつ 3 議事 第6次いるま男女共同参画プランの基本方針について (1)プランの基本的な考え方(案)について (2)プランの体系(案)について
傍聴者数	なし
配布資料	・会議次第 ・資料1プランの基本的な考え方(案)について ・資料2プランの体系(案)について ・資料3第6次いるま男女共同参画プランの策定スケジュール(案)について ・資料4第6次プラン策定における、第5次プラン「基本目標4」の対応について ・入間市男女共同参画審議会第3回会議録 ・センターだより 第230号 ・令和7年度男女共同参画社会に向けての市民意識調査結果報告書
事務局職員 職氏名	市民生活部長 片寄 貴之 市民生活部次長 竹廣 由美 人権推進課長兼男女共同参画推進センター所長 塚田 陽子 人権推進課副主幹 宮澤 裕子 人権推進課副主幹 岸 道博 人権推進課主事補 今泉 優大
会議録作成方法	要点筆記

会 議 録 (2)

議事の概要(経過)・決定事項

【議事(決定事項)】

(1) 第6次いるま男女共同参画プランの基本方針について

・プランの基本的な考え方(案)について

草案部会で決定した内容に基づき、プランの基本的な考え方(案)について事務局で説明し、承認いただいた。

・プランの体系(案)について

草案部会で決定した内容に基づき、プランの体系(案)について事務局で説明し、承認いただいた。審議会委員からの意見については、事務局で検討しプランに反映していく。

資料1 プランの基本的な考え方(案)について

資料2 プランの体系(案)について

資料3 第6次いるま男女共同参画プランの策定スケジュール(案)について

※ 「その他」にて報告

資料4 第6次プラン策定における、第5次プラン「基本目標4」の対応について

以上

会 議 録 (3)

発言者	発 言 内 容
司会 (岸副主幹)	1 開 会 令和7年度入間市男女共同参画審議会第4回会議を開会する。
関根会長	2 会長あいさつ 会長あいさつ
岸副主幹	3 議 事 入間市男女共同参画推進条例に基づき、関根会長を議長とし、議事進行をお願いする。
議 長	<p>条例第20条の規定により定足数に達しているため、会議は成立する。</p> <p>会議の公開の決定について事務局から説明を願う。</p> <p>入間市では開かれた市政の推進のため、市民に対して審議会の会議の状況を明らかにして透明性を確保していることから、審議会の公開を原則としている。各審議会の公開非公開の決定については、会長が審議会に諮り、意見を伺いながら、決定していくことになっている。男女共同参画審議会を引き続き公開し、運営していきたいため、委員の皆様のご理解を賜りたい。</p>
(一同)	異議はあるか。
議 長	異議なし。
今泉主事補	男女共同参画審議会を公開とする。本日の傍聴者の有無は。
議 長	本日の傍聴者はなし。
議 長	本日の会議録については、「標準会議録作成要領」に基づき作成する。
議 長	署名委員は、名簿順11番目の中林委員をお願いする。

会 議 録 (8)

議 長	(1) 第6次いるま男女共同参画プランの基本方針について (1) プランの基本考え方(案)について、事務局に説明を求める。
宮澤副主幹	(資料1に基づき説明)
議 長	ただいまの説明について、質問・意見はあるか。
議 長	入間市では男女共同参画に限定してPDCAサイクルを意識的に行っているのか。
宮澤副主幹	第5次プランと同様に計画、評価、改善の流れは現在も実施している。
宮澤委員	資料1の3頁「6プランの数字目標」の現状値とは、今現在の数値のことか。
宮澤副主幹	第5次いるま男女共同参画プラン5頁「2プランの成果指標」の下段に記載しているように、市民意識調査結果による数値を現状値としている。第6次プランの現状値は令和7年度実施の市民意識調査結果となるが、第6次プランの数値目標は、プランを作成しながら決めていく予定である。
宮澤委員	第5次プランでは基本目標が4つあったが、第6次プランで基本目標を3つにした理由について伺いたい。
宮澤副主幹	基本目標が4つあったものを3つにした理由については、後ほど、プランの体系(案)のところで資料4を基に説明する。
議 長	各部署が連携しながら双方で反省することや問題点を指摘し合うなどの具体的な活動は可能か。
岸副主幹	担当課が実施した取組内容を実施課が一次評価し、審議会でご

会 議 録 (8)

	<p>次評価を行い、各課にフィードバックしている。フィードバックした意見を取り入れて、各課は第6次プランの取組内容を現在検討しているところである。人権推進課としても関係各課と調整を図り、意見交換を行っているところである。</p>
議 長	<p>2) プランの体系(案)について、事務局に説明を求める。</p>
宮澤副主幹	<p>(資料2に基づき説明)</p>
岸副主幹	<p>(資料4に基づき説明)</p>
議 長	<p>ただいまの説明について、質問・意見はあるか。</p>
宮澤委員	<p>基本目標が4つから3つになると、第5次プランと第6次プランの連続性や評価を実施するつながりが途絶えることはないのか。また、今後、第7次プランへの影響はないのか。</p>
岸副主幹	<p>基本目標4では、担当課が一次評価を行い、審議会が二次評価を行い、取りまとめたものを各担当課にフィードバックしている。各課が実施している施策を展開するPDCAサイクルの機能は、既に社会的に確立されており、改めて記載する必要性はないと考えている。また、第1章プランの基本的な考え方の中で記載している内容は、既に実行されて盛り込まれていると理解している。途絶えるということではなく、プランの体系の中に反映し対応していると認識している。また、第7次への影響については、第7次プランの策定に合った内容を検討して行くため、第7次プランについても踏襲していくと思われる。</p>
中林委員	<p>資料2の基本目標3-3の「様々な人」という表現はあまり聞かない表現である。多様性や個別性を重視した意味ではないか。第5次プランでは、基本目標1-2の施策の方向の部分で、性的マイノリティと外国人、障害者と介助者、高齢者と介助者を取り上げていたが、第6次プランでは、基本目標1、2、3の中で障</p>

会 議 録 (8)

<p>岸副主幹</p>	<p>害者への支援の記載が無いが、様々な人に配慮した環境づくりのところに吸収されているという理解でいいのか。</p> <p>高齢者の孤独、虐待、相談支援、障害者の自立支援と相談支援は、基本目標1-3-3の「多様な生き方の支援」で示し検討しているところである。取組内容によっては、基本目標1～3までの多岐に渡る取組内容となる場合があるので、調整を図っていく必要があると考えている。</p>
<p>小林委員</p>	<p>基本目標3-3の「様々な人」はどういう人を指すのか。</p>
<p>岸副主幹</p>	<p>第5次プランを例にあげると、高齢者の孤立、虐待支援、相談支援、障害者の自立支援と相談支援、両親学級の実施、早期不妊検査、不育症検査の助成事業、リプロダクティブヘルス、個別就労相談、女性の悩みごと相談などを想定している。担当課の取組内容については、取りまとめる中で調整を図っていきたい。</p>
<p>木村委員</p>	<p>資料2の基本目標2-1-1の「地域・市民活動における女性参画の推進」の表記のところで、地域とは自治会を指しているかと思うが、地域と市民活動は形態が違うため、表現方法について検討いただきたい。</p>
<p>岸副主幹</p>	<p>検討していく。</p>
<p>宮澤副主幹</p>	<p>4 その他 (1) 第6次いるま男女共同参画プランの策定スケジュール(案)について</p>
<p>今泉主事補</p>	<p>(2) 入間市男女共同参画審議会第3回会議録 (3) センターだより第230号発行 (4) 審議会委員の改選について</p>
<p>市民生活部長 小林副会長</p>	<p>5 閉会 部長あいさつ</p>

